

# デジタルデザイン基礎演習 第2ターム

## 1. PremierePro復習・AfterEffects基本操作

# 目次

- デジタルデザイン基礎演習 第2ターム
  - デジタルデザイン基礎演習について
  - その他注意事項
  - 進め方
- PremierePro復習
  - Adobe：ワークスペース
  - プロジェクト管理
  - シーケンス
  - 編集
- 今日の課題
  - ホームページへ

# 初めに

## クラス間違えてない？

ホワイトボード見て、クラス間違えていないか確認しましょう。

名前覚えたいので、座席指定にします。

# デジタルデザイン基礎演習について

## デジタルデザイン基礎演習I,IIの位置付け

デジタルデザイン基礎演習では基本的に

1年を通してコンピュータを利用したクリエイティブ作業に慣れ親しんでもらう  
ということを目指しています。

## クリエイティブ作業

おおまかに二つの側面に分けられると思います。

- 何を作るか考える力
- 実際に制作する技術

この二つの違いを意識するようにしましょう。

## 例えば

鉛筆で文字書けない人はいないでしょう。

でも、小説書ける人は少ないでしょう。

このように、クリエイティブな作業には二つの側面があります。



## デジタルデザイン基礎演習I

デジタルデザイン基礎演習I においては

- Mac の基本操作方法
- Illustrator ・ Photoshop ・ Premiere Pro の使い方

を学んだかと思います。

## 後期は

- デザイン基礎
- AfterEffects(モーショングラフィックス)
- XD, VSC(情報デザイン)

を中心に慣れ親しんでもらおうと考えています。

## キーワード

キーワードとしては

- 映像制作
- 映像合成
- モーショングラフィックス
- アニメーション制作
- ホームページ

を想定しています。

## あくまで入門

1年生のうちに、いろいろなことができることを体感してもらうのが趣旨です。

「面白い!やってみたい!」と思ったら、演習と関係なく、どんどんいろんなソフトに触ってみてください。わからないことがあったら可能な範囲で教えます。

## 2年生になると

- 造形デザイン
- グラフィックデザイン
- 映像デザイン
- 情報デザイン

の4つの柱に分かれていきます。(複数選択可)

自分が何に興味を持っているか何を見付けたいかを1年の後期の間に明確にしていきましょう。

## 自己紹介

小林 統です。

得意なこと

- ギター
- 作曲編曲
- コンピュータ全般

## SA紹介

- 矢吹くん
- 福田くん

ですよろしくお願いします。

## その他注意事項



## 506演習室利用における注意事項

### 506演習室利用における注意事項

意図としては

1. なるべくたくさん使ってもらって、スキルを上げてほしい
2. みんなが利用しやすい環境をみんなで守ろう・つくろう

ということですね。自由な中でも最低限のルールは守りましょう。

## 最近の悩み

- 椅子がどっか行き過ぎ
- マウスがたまになくなったりする
- キーボードのケーブルもたまになくなったりする

気をつけましょう。

## ネットワークについて

ネットワーク利用について

## iMacでの作業について

iMacで作業する時は次のようにしましょう。

1. 書類フォルダの中に**学籍番号**のフォルダを作成
2. ファイルは全てこの中に保存

夏休み・冬休みなどにメンテナンスで削除することはありますが、授業期間中に削除されることはありません。

それ以外に保存したもの(例えばダウンロード・デスクトップ)は、不定期に削除される可能性があります。

## 資料について

自分は学外からも閲覧できるように以下のURLに資料をおいています。

<https://sammyppr.github.io>

ブラウザにブックマークしておくといいでしょう。

## Teams

先生によって使ったり使わなかったりすると思います。

2023\_デジタルデザイン基礎演習II

のチームに参加していることを確認しましょう。

参加できていない場合は

050341q

で参加してください。

## 就活状況

最近就活の日程が繰り上がっています。

クリエイティブな業界を目指す人は、ポートフォリオが3年の夏には必要な場合もありますので、どんどん作品制作していきましょう。

## 506にある気になる?もの

3Dプリンタ・液晶タブレット・VR・ドローン・撮影機器などいろいろなものがあります。

使える状況だと教員が判断すれば、自由に使って構いません。作品制作に役立ててください。



# デジタルデザイン基礎演習II

第2ターム：モーショングラフィックス

## 進め方

## シラバス

- 【第1回】 PremierePro復習・AfterEffects基本操作  
PremiereProの基本操作を復習し、AfterEffects基本操作、及び連携について学修する。
- 【第2回】 キーフレームアニメーション入門  
キーフレームを用いたアニメーションの基礎について学修する。
- 【第3回】 シェイプアニメーション入門  
ベクトルデータを使ったシェイプアニメーションの基礎について学修する。
- 【第4回】 3Dレイヤー入門  
3D空間での操作を可能にする3Dレイヤーの基礎について学修する。
- 【第5回】 自由課題 学修した内容をもとに自由課題に取り組む。

## GarageBand

前期に、昨年までやっていたGarageBandをやっていないようなので、2回目に入れる予定です。

## 評価方法

- 毎回の提出物
- 自由課題
- 他の人の自由課題を見たレポート

にて評価します。

# PremierePro復習

## Adobe : ワークスペース

## ワークスペースについて

パネルの**位置がない・位置が変**等の質問がよくあります。

Adobe のソフトの場合には、ワークスペースという考え方でそれらを管理しています。「ウィンドウ」 - 「ワークスペース」 - 「初期設定のリセット」とするとデフォルトになります。それでも出てこない場合には、ウィンドウメニューから該当するパネルを選択してください。



# プロジェクト管理

## 作業フォルダ

Wordと異なり、素材などはPremire Proファイルの「.prproj」の中には保存されません。

この素材使いたいよね。ファイルの中に保存するね  
ではなく

この素材とこの素材のこの部分を使うね  
という情報が.prprojには存在するだけです。

そのため、素材の管理は非常に大事なものとなります。

**必ずプロジェクトファイル・素材は同じフォルダにまとめましょう**

## editformat

メディア文化コースでは映像を扱うときにeditformatというフォルダ構成を利用しています。  
今日は使いませんが...

- editformat
  - 01\_PROJECT : prprojファイルを格納
  - 02\_MEDIA : 素材を格納
    - 01\_MOVIE : 映像素材を格納
    - 02\_MUSIC : 音声素材を格納
    - 03\_AE : 他アプリケーションのファイルを格納
  - 03\_OUT : 書き出したファイルを格納
  - 04\_OTHERS : 絵コンテ等を格納

木田チャンネルでも使ったと思いますが、とにかく全ての素材がeditformatのフォルダ内にあるようにしましょう。バックアップ等の時のトラブルを防げます。

## シーケンス

編集するための土台となるものでしたね。

- 映像サイズ
- フレームレート

指定されていましたが、少し学んでいきましょう。

## 映像のサイズ

- 動画サイズ（解像度）とは？ 動画配信に関する動画サイズとアスペクト比の基礎知識

## フレームレート

映像は

画像を連続して見せているにすぎない

わけですが、1秒間に何枚の画像を見せるか、ということを表します。  
単位はfps(フレームパーセカンド)です。

<https://www.youtube.com/watch?v=rQz4fOXCjE4>

24fpsか30(29.97)fpsを利用することが多いです。

## シーケンスの設定

よくわからないうちは、

- 適当にシーケンスを作る
- 素材を読み込む
- シーケンスに素材を置く

とするのが良いです。設定が異なると

「あわせますか？」

と聞いてきます。

# 編集

## YouTube編集では

- カット編集
- トランジション
- テキスト
- 音声の調整

## Vlogでは

- キーフレーム
- Lumetriカラー

をしましたね。覚えているでしょうか？

河内先生の資料、Teamsに置いてます。忘れてしまったことがあればどんどん質問してください。



# 今日の課題

サウンドコラージュ

## コラージュとは？

コラージュとはフランス語で「糊付け」を意味し、異なる素材を組み合わせることで、素材本来のイメージから離れた新しいイメージを作り出す技法です。

- コラージュとは？作り方や有名なコラージュ作品を紹介！

## サウンドコラージュ？

- 参考：サウンドコラージュ
- 参考：サウンドコラージュ Sound Collage

簡単にいうと、音を繋げて別の新しいイメージ(音空間)を作り出す技法となります。

サウンドコラージュは「音」の表現方法ですが、今回は録音した状況も映像で見れるようにします。

## ホームページへ

ホームページの方で実際に演習を進めてみましょう。

なお、せっかく目の前にiMacがあるので、

- iMac：資料閲覧用
- MacBook：作業用

とすると便利ですよ。もちろんiMacで作業しても構いません。